

KUALOA RANCH

2023年 インパクトレポート



ローカルから世界へのインパクト

持続可能な土地管理
アグリツーリズムのイノベーション
教育とのつながりの促進

私たちのミッション

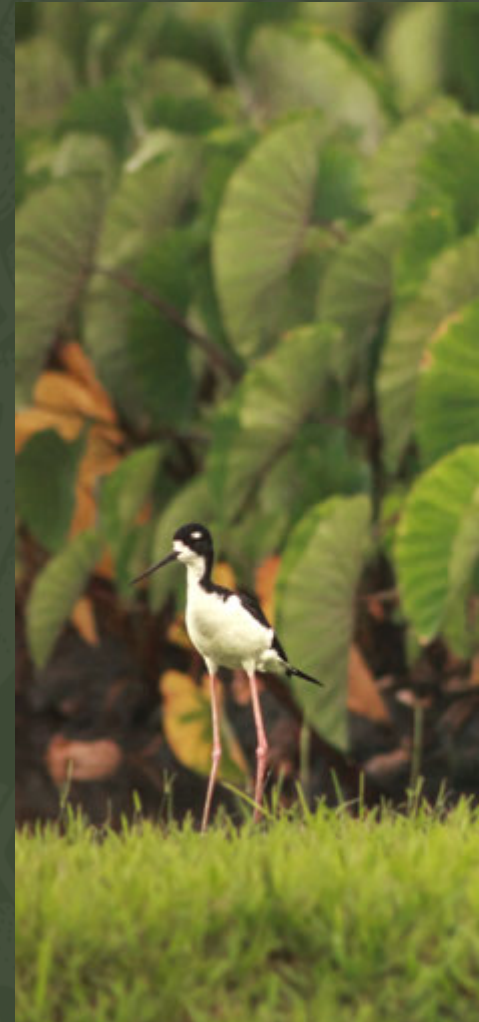
私たちの土地を守り、歴史の継承を通じて、
人々の生活を豊かに。



コンテンツ

- | | | | | | |
|---|-------------|----|----------------------|----|--------------------|
| 2 | ミッション | 7 | 土地の管理と保全 | 20 | クアロアの教育への影響 |
| 3 | CEOからのメッセージ | 9 | クアロアグロウンの
地元産食品生産 | 22 | アグリツーリズムと
ゲスト体験 |
| 4 | 私たちのバリュー | 13 | ファーマーズマーケットの
拡大 | 25 | 地域から世界への影響 |
| 6 | 人事レポート | | | 26 | コミュニティ
パートナーシップ |

CEOからのメッセージ



I ULU NŌ KA LĀLĀ I KE KUMU

先祖がいるから今の私たちが存在している

先祖がいなければ、私たちはここにいません。この「'ōlelo no'ēau (ハワイのことわざ)」は、わたしたち先祖との強いつながりを示しています。私たちは皆、両親や他のkumu (先生)、kūpuna (年配者) によって何かしらの影響を受けており、これらの教えを活かして世界をより良い場所にすることが、私たちのkuleana (責任) です。

今年もクアロア・ランチ・インパクトレポートをご紹介できることを大変嬉しく思います。

非常に幸運なことに、この1年も、私たちのコミュニティと環境に影響を与える多くの分野にて、様々な成果を出すことができました。

これらの成果と努力は、各分野の専門家であり、仕事に情熱を注ぐ献身的なプロフェッショナルの素晴らしいチームと、堅実なゲストオペレーションの共生によって実現しました。さらに、成果を増大させるという継続的な取り組みも可能となりました。

私たちは、農業の拡大、地域社会の充実、文化遺産の尊重に関連する分野への投資を増やす準備が整っています。

これらすべての取り組みは、私たちが先祖を通して学ぶことができた素晴らしい価値観を体現しています。7世代にわたるファミリーの管理人や数え切れないほどの献身的な従業員、またその他の支援者の人々が、170年以上にわたって一貫してたゆまぬ努力を続け、クアロアランチの土地を守り、現在の世代と将来の世代のために可能な限り生産性の高い土地にしてみました。

Mahalo e nā kūpuna.

アロハ、ジョン・モーガン ゼネラルマネージャー、社長、CEO
6代目スチュワード

バリュー

クアロア・ランチの企業理念は、Aloha, Mālama, Lualima, Po'okela, 'Ohanaという4つの言葉を経営の柱としています。これらの理念は、私たちの日々の取り組みを形成するだけでなく、私たちを地域志向の企業として定義する指針となっています。これらの理念への揺るぎない取り組みを通じて、私たちは模範を示し続け、農業、教育、環境保護、土地管理を促進し、地元の経済開発イニシアチブを支援しています。



ALOHA

ケハウ・ヘンリクスはアロハを体現し、チーム、ゲスト、コミュニティに温かさを伝える素晴らしいお手本です。アロハを体現する彼女の献身は、単なる職務の一部ではなく、彼女の生き方そのものなのです。



MĀLAMA

カウィカ・アウナはクアロアの土地に深い愛着を持っています。特に3時間のツアーでは、土地の手入れやその重要性、そしてひいては新しい生命を育てるために牧場が行ってきた取り組みについて説明してくれます。

3,800エーカーの広大なクアロアランチは、アグリツーリズム、特別イベント、映画製作、再生農業、教育など、多様な事業を展開することで維持され、繁栄しています。クアロア・ランチの理念を実践することで、他の私有地所有者や企業の規範となり、持続可能性、地域社会との関わり、倫理的なスチュワードシップといった同様の原則を共有するよう働きかけています。



LAULIMA

クアロアのカアプニ・ワーク・デイの進行、ブルーゾーン・ハイキングの引率、グループ・フィールド・プロジェクトのガイドなど、Laulima(協力)を体現するヒナ・ファレ。常に笑顔で知恵と情熱を伝え、チームワークの力を見せてくれます。



‘OHANA

グレース・カマエは、牧場全体の従業員全員を温かく迎え入れてくれます。新入社員オリエンテーションやその他の期間に家族のような感覚を育む彼女の努力は、‘OHANA (家族) の真の意味を体現しています。



PO‘OKELA

ダグ・サンチェスは、車両の修理からイベントの準備まで、笑顔と笑い声で他の部門を手助けし、期待以上の働きをすることで、Po‘okela (責任を持つ) の真の精神を表しています。

2023年度人事レポート



つながりを育む

2023年を通して、クアロアの人事施策の最大のハイライトは、「カアプニ・スチュワードシップ・プログラム」でした。ハワイ語で「その場を回る、包む」という意味の「Ka'apuni (カアプニ)」の概念に根ざしたこのプログラムは、クアロアの多様な景観を探索し、つながりを持つことを従業員に奨励しています。このプログラムのコンセプトは、社員が普段の仕事場から飛び出し、土地とのつながりを深め、仲間意識を育むダイナミックな機会へと変化しました。定期的な実施されるスチュワードシップ・プロジェクトや新入社員オリエンテーションへの参加を通じて、カアプニは社員が環境と互いに有意義なつながりを築くための強力な手段であり続けています。

優秀な人材の育成



420 社員総数
前年比22%増



270 2023年採用者
採用通知受諾率90%



\$20 初任給（時給職）\$2.50増額



32 社内昇進者数
勤続5年以上の従業員数102名



雇用主が拠出する401(k)退職貯蓄プラン

繁栄する水鳥の生息地

2023年スチュワードシップイニシアチブ

2023年を通して、クアロア・ランチのランドスチュワードシップ（土地管理部門）は成長を遂げただけでなく、飛躍的な発展を遂げました。環境保護と持続可能な土地管理への貢献は、部門全体として大幅に拡張されました。さらに、絶滅危惧種を移植したHakipu'u truncata（ハキプウ・トルンカータ）保護地では、いくつかの教育的支援活動を実施し、牧場の生物多様性への取り組みに対する理解を深めました。



保全活動の成果

クアロア・ランチは、水鳥の活動が目覚ましく増加し、献身的な保護活動の有効性を示しました。夏の水鳥の平均目撃数は、前年比33%増の175件となり、新たな記録を更新しました。これは3年連続の増加であり、クアロアの豊かな生息環境を物語っています。



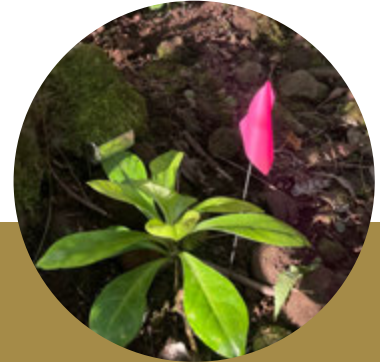
植林総数 2,758

この取り組みは、これらの土地の生態系を多様化させるだけでなく、雑草の侵入を防ぐ自然のバリアとして機能し、隣接する作物区画の持続可能性を高めています。



スタッフが7名から12名に増員

スチュワードシップ・プログラムは、Hakipu'u溪谷とKa'awa溪谷に、5人のスタッフからなる2つのチームを編成して規模を拡大しました。さらに、コアの森林放牧地の維持と牛の放牧地の改良に2人の別チームが専従しました。



110種の絶滅危惧植物を植樹

Partners for Fish & Wildlife Programの助成金により、スチュワードシップ・チームは人里離れた場所に絶滅危惧種110種の植物を植え、これらの種に対するリスクに対処し、戦略的な除草対策を実施しました。

クアロア グロウン

「クアロアランチの歴史は、農業、牧場経営、土地管理に深く根ざしています。私たちの子供たちに理想的な未来をもたらすためには、食糧安全保障が最も重要であることを認識し、クアロアランチは農業と自然保護管理への取り組みに力を注いできました。

私たちの将来の成長目標は、島のコミュニティのために健全で新鮮な食料を生産することと、次世代の農家、牧場主、スチュワードに活動の機会を提供することです。高校生のインターンシップから従業員のリーダーシップ育成まで、成功のための仕組みを確立することで、クアロア・ランチはハワイの食料生産者と土地のスチュワードの現在と未来を発展させることを目指します。」

- Taylor Kellerman、多角的農業&ランド・スチュワードシップ・ディレクター

総生産量 62トン以上

←

566頭の牛
25.6トンの牛肉生産

クアロア グロウン

ハワイのために地元で栽培され、責任を持って育てられた食材

クアロア グロウンがあるのは、貢献してくれている素晴らしいスタッフのおかげです。

クアロア グロウンの舞台裏の一部をご覧ください。

小家畜



パシフィック ホワイト シュリンプ



伝統的主菜



季節のフルーツ



牧草飼育の牛肉



有機栽培野菜



カカオ

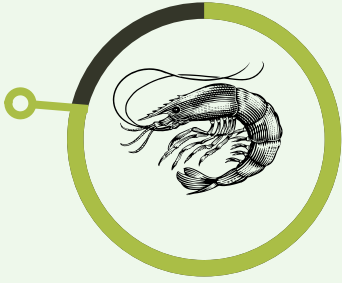


カキ



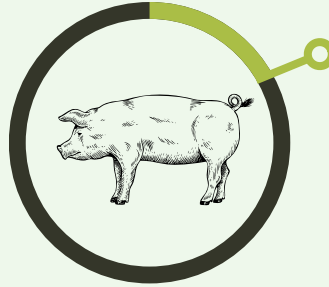
タンパク質

2.3トンのエビ



79%増加

8トンの豚肉



17%増加

26,460 個の卵



57%増加

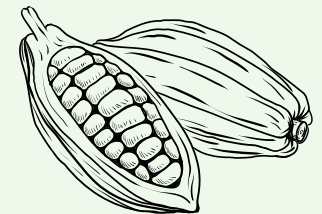
フルーツと野菜の栽培

29.3トンのフルーツと野菜
を生産

35%増加



19トンの有機栽培フルーツ、
野菜、根菜類を生産



26,035本のチョコレート
バーを生産

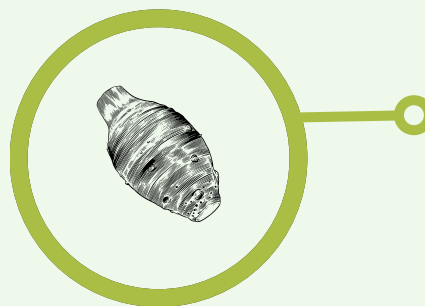
タロなどの伝統的主菜

4.2トンのUlu (ウル)



48%増加

2.4トンのタロイモ



119%増加

400キロ以上のポイが地域で
販売されました

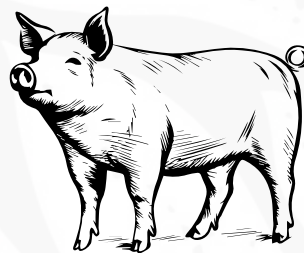
750キロのタロイモをポイ用に製粉
- Kāko'o 'Ōiwiの認定キッチン&ポイ工場との提携

12のレストラン と提携



- Juicy Brew
- Fete
- KKV (Roots Cafe)
- The Local General Store
- Zia's Cafe
- Town Events
- Basalt
- Olena Cafe
- The Pig & The Lady
- Mud Hen Water
- Senia
- Vein

5.7トンの食品廃 棄物が動物の飼料 に転用



クアロアランチのファーマーズマーケットの拡大

2023年を通して、クアロア・グロウン・ファーマーズ・マーケットは著しい成長を遂げました。2023年8月1日に実施された、週4日から週7日への営業日拡大が重要なマイルストーンとなりました。この戦略的転換は、地元の農産物を日常的に入手しやすくすることを目指したものです。週7日制への移行は財務上の転換点にもなり、総売上高は120万ドルに達しました。その内訳は、クアロアグロウン農産物の売上が55%、パートナーファームの売上が残りの45%となっています。

61のパートナー

24 付加価値を提 供する生産者



21 パートナー農場



16 地元の職人



4 クアロアの多角的農業部門で新たに採用されたマネージャーの総数

2 管理職への内部昇進

3 リーダー職への昇進

マカウアが新たな農業用地として開放されたことは、農業と土地管理の取り組みを倍増させるという私たちの取り組みが前進したことを意味します。綿密な段階を踏んで行われたこの拡張は、環境への影響を最小限に抑えつつ、繁栄する農業風景を育むという私たちの献身を表しています。

第1段階では、従来の除草剤散布から脱却し、植えられた畝に沿って雑草マットを導入しました。最適な実がなるように樹木を剪定し、樹形を整えた結果、カラマンシー・ライムと多彩なピンク色のユーレカ・レモンが初めて収穫されました。

第2段階では、カカオ、マンゴー、アボカド、柑橘類など、将来の果樹園のための基礎を築きました。Ag Tech Pacificと協力し、効率的な灌漑システムが設計され、果樹園のメンテナンスのために戦略的に計画されたアクセス道路を整備しました。

同時に、土壌サンプルは今後のカカオ果樹園の栄養プログラムのための指標となりました。さらに2024年に向けて、新しい農業センターの建設計画が進められています。



持続可能な放牧

卵から収穫まで

クアロアの伝統を受け継ぐ七面鳥の飼育は、2022年5月、私たちKa'awa Ag Teamが、丈夫なことで知られる伝統品種、ブルボンレッドターキーの卵を入手したことから始まりました。

この4羽の七面鳥（雄1羽、雌3羽）は私たちの農場で飼育され、繁殖プログラムの基盤となりました。

2023年2月、彼らは最初の卵を産み、その繁殖力を証明しました。この1年間で、61羽のブルボンレッド種七面鳥の飼育に成功し、それぞれ約8ヵ月で精肉用の体重に達しました。

七面鳥による果樹園生態系への貢献

私たちのKa'awa Ag Siteで十分に活用されていないスペースを調査した結果、私たちのチームはバナナの列と列の間の通路や、カカオとバナナの畑の下部で七面鳥を放牧する実験をすることにしました。これらのエリアに七面鳥を放牧するという決断は、戦略的かつ多角的なものでした。

雑食である七面鳥は優れた採食動物であることが証明され、果樹園の雑草を抑えるのにひと役買いました。特に、カカオやバナナの不要な新芽を剪定する際、七面鳥はその穏やかでゆっくりと動く性質から、土壌を荒らしたり根にダメージを与えたりすることなく、区画間を容易に移動させることができ、ユニークな役割を果たしました。

七面鳥の好影響は採食だけに留まらず、果樹園にも良い影響をもたらしました。七面鳥が果樹園にいることで、自然に肥料が与えられ、土壌の有機物が強化されたのです。七面鳥と土壌改善のこの共生関係は、クアロアランチの持続可能で革新的な農業への献身を象徴しています。

ハワイのエビ養殖の活性化に向けたクアロアの 持続可能なアプローチ



ハワイのエビ養殖の歴史

ハワイのエビ養殖業は、1970年代を中心に隆盛を極めました。やがてその活力は失われていきました。主な原因は、養殖池に放流するのに不可欠な小さな稚エビの供給が少なくなってしまったことにありました。1980年代には、海洋エビへのシフトにより

稚エビの供給がさらに不足し、稚エビの供給で重要な役割を担っていた地元の養殖場は、その役割を縮小しました。その結果、エビの生産量は減少し、ハワイの養殖業は空白地帯となったのです。

養殖業の革新

クアロアの有能な養殖技術者たちは、かつて盛んだったこの産業を活性化させるための草分け的な役割を果たすべく、地域社会に新たなタンパク源を提供するという使命に着手しました。

学名: オニテナガエビ

通称: 淡水エビ、巨大
淡水エビ、マレーシア
エビ

ライフサイクルの再構築

2023年、クアロアの養殖チームはいくつかの重要なマイルストーンを達成しました。その第一歩は、受精卵を持ったメスを確保し、新たなライフサイクルの基礎を構築することから始まりました。淡水から海水への慎重な順応により、メスは産卵に最適な環境を整えました。

クルマエビの幼生が生まれると、クアロア・ランチでは35～40日かけて、重要な発達ステージである「後期幼生」へと育てていきます。その後、この小さな個体は保育水槽に移され、管理された環境で成長を続けます。クアロアランチは1～2ヶ月かけて、この後期幼生を約1gの小さな幼体に育てます。



在来藻類の栽培

このプロセスにおける重要な出来事は、クアロアのシュリンプ孵化場にある藻類飼育室の建設と拡張でした。この藻類飼育室は、様々な在来種の藻類を培養するために設計され、その藻類は多くの魚種の幼魚期に重要で栄養価の高い餌となります。

クアロアグロウン ファーマーズマーケット



地域とのパートナーシップは、私たちの提供する商品の幅を広げるだけでなく、地域社会の多様な文化と調和するダイナミックな市場を開拓してきました。



20+

共同生産商品



マナアップハワイとの協力は、マーケット拡大の要となりました。過去1年間にわたる彼らのパートナーシップと、7日間営業に移行する間、新たなローカルパートナーへのアプローチやマーケット資源の拡大において貴重な支援をしてくれた彼らのチームに、心から感謝の意を表します。

「クアロアグロウン・ファーマーズマーケットの発展のために、積極的に取り組んできた日々は、とても充実していました。クアロアグロウン・ファーマーズマーケットは、地域の住民や島全体の人々に、確かな食料確保の選択肢を提供するという私たちのコミットメントを表しています。私たちは共に、サステナビリティ、地域経済の発展、島の伝統的農業に根ざした社会を育んでいきます。」

- Tierra Bartolotti クアロアグロウン・ファーマーズマーケット & ブランドマネージャー

3,526+

ニュースレター
購読者

330+

マーケット
メンバー

2023年に200人以上の
新規会員が登録

155%増加

57%

クアロアグロウンマーケット
のメンバーはワイマナロとノ
ースショアの間に住んでいま
す

ノースショア

16%

カネオヘ - カアヴァ

31%

ワイマナロ - カイルア

10%

クアロアの教育への影響

75+

主催した学校

クアロアランチでは、伝統的な学習の枠を超え、教室での授業と実社会での実践を結びつけるような、体験的な学習を生徒たちに提供しています。クアロア・ランチは、環境と伝統文化に対する責任感を育成するために、今も揺るぎない努力を続けています。

21,191

教育体験参加者総数

熱心な教育チームの指導の下、クアロアランチで学ぶことへの熱意と自然環境への深い感謝の精神を育むことを目的とした、体験型プログラムです。

35+

コミュニティ教育グループ

地域の団体と協力することで、知識を共有し、環境意識を高めるためのネットワークを構築することを目指しました。

教育ネットワークの構築

2023年、クアロア牧場のエデュケーション部門は、土地や文化遺産との深いつながりを育むことで、コミュニティに刺激を与え、教育するという取り組みを示しました。様々なプログラムやパートナーシップを通して、この部門は多様な参加者に永続的な影響を与えました。



クアロアランチでのアグリツーリズムと ゲスト体験

2023年、クアロア・ランチは持続可能なツーリズムへの取り組みを継続し、ゲストやビジターを魅力的な体験に招待しました。環境への配慮と冒険への責任に重点を置き、クアロアの多様な景観と豊かな文化を紹介するアドベンチャーツアーを38,000人以上のゲストに提供しました。

夢を叶える



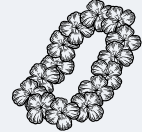
クアロア・ランチは、Make-A-Wish財団を通じて321の願いを叶えることができ、ゲストの皆様には素敵な思い出を作ることができました。

卓越性を目指して



クアロアは、常に5点満点で4.85以上の評価を目指し、誇りを持って努力しています。2023年を通しての総合評価は4.88を獲得。Ho'okipa (ホスピタリティ)も4.88、歴史と文化面では4.93、安全面での評価は4.94でした。

ゲストからの意見



クアロアの好きなところをお尋ねしたところ、文化、知識、ストーリー、景色、人々の温かさなど、数え切れないほどのポジティブな感想をお寄せいただきました。





38,000名のゲスト



文化遺産を探る：クアロア グロウンツアー

クアロア グロウンツアーは38,000人以上のゲストを魅了した、ハワイの伝統的な農業文化や 養殖業に関する見識と共に、クアロアの多様な景観を紹介する体験型ツアーです。ツアーの締めくくりは、ハワイの歴史的遺産に登録されている古代ハワイの養魚池、モリイ養魚池です。



 22,000名のゲスト

環境に優しい冒険：E-マウンテンバイクツアー

Eマウンテンバイク・ツアーは2023年にさらに人気を博し、22,000人の参加者がクアロアの息をのむような渓谷の道、牧草地、トレイルを探検しました。この環境に優しいツアーは、初心者から上級者まで、緑豊かな風景の中をサイクリングする醍醐味を味わいながら、環境と触れ合う機会を提供しています。ツアー・コースには、未舗装のトレイル、ジャングルの山道、尾根道など様々な地形があり、様々なレベルの参加者に総合的な体験を提供しています。



持続可能性を実践する マーラマ体験ツアー

サステナビリティと水資源管理により深い関心を寄せる人々にとって、マーラマ体験ツアーは注目のアクティビティでしょう。この体験では、伝統的な茅葺き、掃除、植え付け、カロの収穫、Māla lā'au lapa'au（ハワイの薬草園）の管理などのアクティビティに参加することができます。文化的な意義に根ざしたこの体験は、ハワイの人々にとってのカロの重要性と、クアロアの伝統との結びつきについての理解を深めることができます。



410名参加

プライベートUTVツアー

410名の参加者を集めたプライベートUTVツアーは、クアロアの景観を特別に、そして個別に探索するもので、ゲストの興味に合わせた多様な体験を提供するというクアロアランチの取り組みが際立つツアーです。クアロアランチの持続可能な観光への取り組みは、ゲストと環境の調和を育み、ビジター体験を新たなものにしています。



地域から世界へのインパクト

2023年、クアロアランチのイースト・バウンド・セールス部門は、さまざまな教育イニシアチブとパートナーシップを通じて、地域社会と国際社会に大きな影響を与えました。



体験型ツアーの提供

クアロアは、18のインターナショナル・ハイスクールから教育グループを迎え、世界中から集まった1,341人の生徒に体験型ツアーを提供しました。



世界的な認知度アップ

クアロアのグローバル・インパクトが53の特集で紹介され、クアロアグロウンとマーラマ体験の取り組みの認知度が国際的に広まりました。

グローバルな活動

グローバルな活動
ハワイ・ツーリズム・コリアと旅行会社3社とのコラボレーションにより、マーラマ体験やコア植林へのグローバルな参加を推進する修了証が発行された。

成長する 未来

クアロアランチは、クアロアの多様な事業を理解することに興味を持つ意欲的な人々に、実践的な経験と貴重な見識を提供する様々なインターンシッププログラムを通じて、新たな才能を育成する取り組みを続けています。このようなコラボレーションは、地元の教育活動を支援し、学生に実際の経験を提供する上で重要な役割を担っています。

ハワイ大学トラベル・インダストリー・マネージメント・プログラムの4年生、Amanda Ajari（アマンダ・アジャリ）は、もともとエコツーリズムに興味があり、インターンシップ実習にクアロアを選びました。クアロアでのインターン中、アマンダはクアロアの多様化農業プログラムの様々な側面に触れ、野菜のマーラ、ロイ、モリイ果樹園、牡蠣の生産などの体験型ツアーを経験しました。

アマンダは2024年の卒業と同時にクアロアでフルタイムのコーディネーターになる予定であり、ハワイの持続可能なアグリツーリズムのモデルをサポートする仕事を今後も続けていきたいと考えています。



MA'O Organic Farms - FE'E 農場拡大体験プログラム

12週間の実習型FE'Eインターンシップ・プログラムは、参加者がオーガニック・フルーツ&ベジタブル農業を行っていく能力を高めることを目的としています。クアロアランチはこのプログラムの受け入れ先を提供し、FE'Eインターン生は多種多様な生産方法について学びます。クアロアランチは、このような農業学習の機会や、ハワイのローカル・フード・システムの労働力の成長を支援するために、今後も尽力していきます。





コミュニティパートナーシップ

クアロアランチの多様なコミュニティ活動への取り組みは、持続可能性、教育、そして地域コミュニティ内での有意義なつながりの育成に向けた当社の総合的なアプローチを際立たせています。

このイベントは運動促進だけでなく、参加校の教育活動にも貢献し、地域社会との関わりに対するクアロアランチの多面的なアプローチを示しています。

クアロアは、4-Hメンバーが年間を通してイベントのために馬を輸送できるように、常に後方支援を行っています。

Holo Kūkini ファン・ラン：

Ka'a awa & Waiahole小学校のための募金活動

地元の学校を支援するため、クアロアランチはHolo kūkini ファン・ランを開催し、収益の100%をKa'a'awa & Waiāhole小学校に寄付しました。

未来の農家を支援：

4-Hパートナーシップ

クアロアランチはKa'a'awa 4-Hクラブとの長年のパートナーシップを続け、オアフ郡4-H馬術大会を主催しました。2023年には8人の出場者が参加し、何人かは州大会に進みました。



4Hグランド チャンピオン

クアロア産の雄牛

ロデオの伝統

青少年の育成

恩返しの贈り物

非営利団体の支援

4Hメンバーの Austin は、昨年2023年の家畜ショーでグランドチャンピオンに輝きました。彼の牛の体重は619kgで、当牧場のKa'aw'awaの子牛でした。



クアロアランチは、オアフ高校 ロデオ協会とのパートナーシップのもと、毎年8回のロデオ大会を開催し、家族、ボランティア、卒業生、そして次世代のカウボーイ&カウガールのためのプラットフォームを提供しています。クアロアランチの支援により、オアフ地区ロデオ協会は64人の会員を擁するまでに成長し、スポーツマンシップ、馬術、友情といった価値観を青少年に広める上で重要な役割を果たしています。

クアロアランチは、非営利団体、学校、地域団体に237枚のギフトカードを送付し、募金活動に役立てていただきました。また、農業、管理、文化関連の10団体に65,000ドルが贈られました。これらの活動は、地域社会の福祉に貢献するさまざまな活動や組織を支援する当社の積極的な取り組みを反映したものです。





Bottles for College: リサイクルの成果

2023年、Bottles4Collegeは150,000本以上の缶とボトルを回収しました。Bottles4Collegeは501(c)(3)の非営利団体で、16歳の学生Genshu Priceが中心となり、リサイクル可能なビンや缶を集め、大学進学を希望するハワイの子供たちの学費を工面することを使命としています。

Lanikila Pacific：人材の育成

Lanikila Pacificの8週間の有給労働体験（PWE）プログラムで採用されたインターンのJesse Welchは、貴重なスキルを身につけただけでなく、地域組織とのパートナーシップを育む牧場の取り組みを紹介しました。このプログラムでの成功をきっかけに、ジェシーは多様化農業部門でフルタイムの仕事をする機会を手に入れました。



海洋安全教育：Keiki（子供）の力を高める

ホノルル市・郡の海洋安全課と協力し、クアロアランチは40人の子供たちに海の安全と基本的なCPR（心肺蘇生法）を教えるイベントを開催する上で重要な役割を果たしました。島全体で2,000人以上の子供たちがこの重要なプログラムに参加し、人命救助のスキルと海岸線の保全の重要性を学びました。





クアロアランチ2023インパクト
レポート作成者:

TIERRA BARTOLOTTI

クレジット

水鳥フォト:

Jaclyn Harvey

エデュケーションフォト:

Kelikouli (Piko)

Elkington

家畜フォト:

Tierra Bartolotti

サポートカメラマン:

Dan Lager

Mike Kuwahara

Amir Zakeri

Robert Pascua

パートナーシップ

この一年を振り返り、クアロアランチでの活動の原動力となった、パートナーの皆様の揺るぎない支援と協力に心から感謝いたします。クアロアランチでは、地域社会を強化し、教育体験を豊かにし、持続可能な実践への取り組みを強化するために、影響力のあるパートナーシップを共に育んできました。

クアロア・ランチにご協力をいただいたすべての団体に心より感謝申し上げます。



KO'OLAU MOUNTAINS
WATERSHED PARTNERSHIP



Windward Academy
FOR CAREER AND TECHNICAL EDUCATION



KAKO'O 'O'IWI



KAHUKU
HIGH & INTERMEDIATE
SCHOOL

NATIVE HAWAIIAN
HOSPITALITY ASSOCIATION



HAWAII TOURISM
AUTHORITY

コクア カリヒ バレー



HAWAII
VISITORS & CONVENTION BUREAU™

E ULU, E ULU, E ULU KĀKOU I KA HANA A KĀKOU

一緒に取り組む仕事を通じて、成長し、繁栄し、成功しましょう。

この1年を振り返り、次の1年を展望するとき、「E ulu, e ulu, e ulu kākou i ka hana a kākou」が私たちの力を集結させる原動力となります。

私たちは、意義ある行動、伝統の保存、豊かさの機会の創造に向け、ともに取り組み、団結することを目指します。私たちが力を合わせることで、伝統を守り、次の世代に豊かな未来を残すことができるのです。



KUALOA RANCH

PRIVATE NATURE RESERVE